



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 パシフィックシステム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3847 URL <http://www.pacific-systems.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 泰博  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 土谷 稔 (TEL) 048-845-2200  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,893	△13.0	△2	—	2	△95.5	△103	—
2020年3月期第1四半期	2,176	11.7	61	1,685.9	63	902.4	43	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △90百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 31百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△69.68	—
2020年3月期第1四半期	29.66	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,820	4,842	61.9
2020年3月期	8,679	5,109	58.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 4,842百万円 2020年3月期 5,109百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	110.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	10,100	△6.6	470	△42.4	470	△43.0	239	△54.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	1,480,000株	2020年3月期	1,480,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	365株	2020年3月期	365株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	1,479,635株	2020年3月期1Q	1,479,713株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたって注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響を受けて、極めて厳しい状況にあります。また、緊急事態宣言解除後では新しい生活様式などの感染拡大の防止策を講じつつ、段階的に社会経済の活動レベルを引き上げておりますが、一方で主要都市を中心とした感染状況が拡大傾向にあるため、先行きについても当面の間は不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、そのような環境の中でも、情報化投資として AI、IoTおよび新型コロナ対応のためのデジタル技術などの ICT（情報通信技術）の利活用が継続する一方で、新型コロナウイルス感染症拡大による情報化投資の抑制・延期などの影響もみられます。

このような状況のもと、当社グループは顧客・社員の安全衛生の確保を優先するため、テレワークや時差出勤、リモートによる商談などを推進し、一定の営業活動を維持してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、ソフトウェア開発は増加したものの、機器等販売、システム販売、システム運用・管理等のセグメントで減少となり、1,893百万円（前年同期比13.0%減）となりました。損益につきましては売上高の減少等により、営業損失2百万円（同103.9%減）、経常利益2百万円（同95.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失103百万円（同334.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

#### ①機器等販売

売上高は機器販売が前期の機器更新需要の反動を受け減少となり、497百万円（前年同期比24.3%減）となりました。セグメント損益は売上高の減少により、23百万円の利益（同53.4%減）となりました。

#### ②ソフトウェア開発

売上高は前期から継続していた大型案件の売上計上により、274百万円（前年同期比27.1%増）となりました。セグメント損益は売上高の増加により、35百万円の利益（同148.9%増）となりました。

#### ③システム販売

売上高は生コン関連機器が前期の更新需要の反動を受け減少となったことや、画像処理システムやインフラサービス等で当第2四半期以降へのずれ込みや未受注等により、331百万円（前年同期比32.0%減）となりました。セグメント損益は売上高の減少により、7百万円の利益（同75.5%減）となりました。

#### ④システム運用・管理等

売上高はシステム運用支援やデータセンター業務等の減少により、790百万円（前年同期比3.2%減）となりました。セグメント損益は売上高の減少により、219百万円の利益（同7.3%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて15.3%減少し、4,816百万円となりました。これは、主に仕掛品が414百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が1,438百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.3%増加し、3,004百万円となりました。これは、主に建物及び構築物が11百万円減少したものの、投資その他の資産その他に含まれている繰延税金資産が15百万円、投資その他の資産その他に含まれている投資有価証券が14百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて9.9%減少し、7,820百万円となりました。

### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて20.1%減少し、2,345百万円となりました。これは、主に未払費用が407百万円増加したものの、買掛金が462百万円、賞与引当金が253百万円、その他に含まれる未払金が186百万円、その他に含まれる未払法人税等が128百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.0%増加し、632百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて16.6%減少し、2,978百万円となりました。

### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5.2%減少し、4,842百万円となりました。これは、主に株主配当金の支払が177百万円あったことによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2021年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高10,100百万円、営業利益470百万円、経常利益470百万円、親会社株主に帰属する当期純利益239百万円を見込んでおります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、予想値と異なる場合があります。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,901,805	2,019,399
受取手形及び売掛金	2,756,343	1,317,370
リース投資資産	449,507	479,886
商品及び製品	66,452	63,321
仕掛品	356,809	771,408
原材料及び貯蔵品	39,951	35,894
その他	115,448	130,387
貸倒引当金	△2,643	△1,468
流動資産合計	5,683,675	4,816,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	776,812	765,507
土地	531,977	531,977
その他(純額)	604,136	603,188
有形固定資産合計	1,912,927	1,900,673
無形固定資産	432,353	422,004
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	235,605	237,625
その他	422,469	452,209
貸倒引当金	△7,926	△7,926
投資その他の資産合計	650,148	681,907
固定資産合計	2,995,429	3,004,585
資産合計	8,679,104	7,820,785
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,072,370	610,280
未払費用	322,022	729,214
未払法人税等	161,864	3,264
賞与引当金	441,683	188,493
受注損失引当金	360	12,048
アフターコスト引当金	35,846	13,091
その他	902,500	789,417
流動負債合計	2,936,648	2,345,811
固定負債		
退職給付に係る負債	20,490	18,665
その他	612,282	614,196
固定負債合計	632,772	632,862
負債合計	3,569,420	2,978,673

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	777,875	777,875
資本剰余金	239,946	239,946
利益剰余金	4,013,335	3,732,683
自己株式	△737	△737
株主資本合計	5,030,419	4,749,767
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,888	115,702
退職給付に係る調整累計額	△25,625	△23,358
その他の包括利益累計額合計	79,263	92,344
純資産合計	5,109,683	4,842,112
負債純資産合計	8,679,104	7,820,785

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	2,176,668	1,893,746
売上原価	1,667,582	1,446,203
売上総利益	509,086	447,542
販売費及び一般管理費	447,421	449,967
営業利益又は営業損失(△)	61,665	△2,425
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	2,369	2,276
受取手数料	553	451
受取保険料	-	3,000
その他	883	864
営業外収益合計	3,809	6,594
営業外費用		
支払利息	433	612
売上割引	1,387	392
支払手数料	299	199
その他	105	93
営業外費用合計	2,225	1,298
経常利益	63,248	2,871
特別損失		
固定資産除却損	0	2,193
支払補償金	-	145,000
特別損失合計	0	147,193
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	63,248	△144,321
法人税等合計	19,366	△41,226
四半期純利益又は四半期純損失(△)	43,882	△103,095
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	43,882	△103,095



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	43,882	△103,095
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,296	10,813
退職給付に係る調整額	2,316	2,267
その他の包括利益合計	△11,980	13,080
四半期包括利益	31,901	△90,014
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,901	△90,014
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア 開発	システム 販売	システム運 用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	657,246	216,029	487,054	816,337	2,176,668	—	2,176,668
セグメント間の内部売上高 又は振替高	219	—	6,507	10,577	17,304	△17,304	—
計	657,465	216,029	493,562	826,915	2,193,972	△17,304	2,176,668
セグメント利益	49,502	14,375	31,530	236,919	332,328	△270,662	61,665

(注) 1 セグメント利益の調整額△270,662千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア 開発	システム 販売	システム運 用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	497,725	274,565	331,373	790,082	1,893,746	—	1,893,746
セグメント間の内部売上高 又は振替高	292	644	431	2,808	4,175	△4,175	—
計	498,017	275,209	331,804	792,890	1,897,921	△4,175	1,893,746
セグメント利益	23,056	35,777	7,711	219,537	286,083	△288,508	△2,425

(注) 1 セグメント利益の調整額△288,508千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。